

ファミリーDAY 家族で役立つ！防災編

○開催日：平成31年1月20日（日）9：30～15：30まで

○参加人数 55名

【主な活動】ろ過装置作り、防災炊飯、防災グッズ作り、防災クイズ

9月16日（日）

- 9：00 受付
- 9：30 はじめの会
- 9：45 ろ過装置作り
- 11：00 防災炊飯
ポリ袋を利用した炊飯
- 12：50 防災グッズ作り
アウトドアコードを利用したブレスレット
- 14：45 防災クイズ
- 15：00 防災グッズ紹介
- 15：10 終わりの会

★内 容★

今回のファミリーDAYは防災編ということで、防災に関する炊事や工作を行いました。

始めの活動は、ペットボトルを使って水のろ過装置を作りました。ペットボトルの底を切り取り、小石や砂、活性炭など、水をきれいにする材料を順番に詰めて作りました。

水がろ過できたら、次は防災炊飯です。ポリ袋に無洗米と飲料水を入れたものを、ろ過した水を沸かした中へ入れてご飯を炊きました。お湯を沸かすのには、空き缶で作ったコンロを使用しました。持ってきたレトルトカレーも一緒に温めて、カレーライスを家族で食べました。

食事の後は、防災グッズ作りです。アウトドアコードを編んでブレスレットを作りました。家族で教え合いながら素敵なブレスレットが完成しました。

最後は、防災クイズに挑戦し、家族で相談してクイズに答えました。

今回のファミリーDAYが防災について家族で考え

～ 活動の様子 ～

1日目



ろ過装置の作り方をよく聞いた後、家族で協力して作ります。



カッターナイフを使ってペットボトルの底を切り取ります。



キリを使って、ペットボトルのキャップに穴をあけます。



キリは先がとがっていて危ないので気を付けて使いました。



小石や砂、活性炭を詰めた後、一度水を通して余分な砂を落とします。



濁った水はきれいにろ過されるでしょうか？



防災炊飯に使う水をろ過して準備します。
充分集まったかな？



ボランティアのお姉さんにも手伝ってもらいました。



ポリ袋に無洗米と飲料水を入れてご飯を炊きます。



こぼれないように家族で協力してポリ袋に入れます。



材料を入れたら、空気をしっかり抜いておきます。



カレーを盛り付けるお皿には、ラップを敷いて洗う水も節約します。



持ってきたレトルトカレーも一緒に鍋の中に入れて温めます。



30分茹でるとご飯が炊きあがります。こぼさないようにお皿に盛りつけます。



上手に炊きあがっているでしょうか？



レトルトカレーも上手に温まり、カレーライスにして食べました。



家族で教え合いながらアウトドアコードを編んでプレスレットを作ります。



完成までもう少し！上手に編めています。



お父さんに教えてもらいながら作りました。



格好よく編むことができました！



寒い日だったので、スウェディッシュトーチで暖まりました。



火の近くは暖かいね！



防災クイズに挑戦しました。家族で答えを相談しました。



終わりの会では、前に出て感想を発表してくれる子もいました。

★参加者の声★

- 「ポリ袋と輪ゴムだけでご飯が本当に炊けるのには驚きました。プレスレットがロープになるのは何かあったときに使えそうです。」
- 「クイズは子どもが考えるいいきっかけになったし、大人は解説を聞くことでより理解が深まりました。」
- 「いざという時に知っていて損はないことばかりでした。小さい時から防災について考える機会があることはとてもよいことだと思いました。」
- 「池の水などでもろ過装置があればだいたい綺麗な水になると初めて知った。災害時に今日やったことが活かせるといいです。」
- 「ろ過した水でとてもおいしいごはんができたのにはびっくりです。大人でも知らないこともありたいへん勉強になりました。」